

ロス・ガトス鉱山プロジェクト（メキシコ）の開発工事開始について

当社（本社:東京都千代田区外神田4丁目14番1号 資本金:364億円 社長:山田 政雄）子会社のDOWA メタルマイン（株）（同所 資本金:10億円 社長:関口 明、以下DOWA）は、Sunshine Silver Mining & Refining 社（本社:米国コロラド州デンバー市、以下SSMRC）と共同でメキシコ合衆国チワワ州に保有するロス・ガトス銀・亜鉛・鉛プロジェクトを進めています。本年1月に完成したフィージビリティスタディーでは、建設した約1,400mの斜坑内で着鉱した鉱石を使用して選鉱試験等を実施し、環境影響評価も含めてプロジェクトは十分な経済性を有するとの結論に達しています。

このほど同プロジェクトの権益を保有する Minera Plata Real 社（本社:メキシコ合衆国メキシコ市、DOWA 権益 30%）が、開発に必要な環境許認可等を取得できたことから、SSMRCとDOWAは約2年間に亘る開発工事を開始することで合意いたしました。

現時点での開発計画の概要は以下のとおりです。

1. 鉱山位置 : メキシコ合衆国チワワ州チワワ市の南南西約120km
2. 鉱山名 : ロス・ガトス鉱山
3. 開発操業会社 : Minera Plata Real 社（ミネラ・プラタ・リアル社）
資本構成 DOWA 30%、SSMRC 70%
4. 生産方式 : 坑内堀
5. 可採鉱量 : 9.8百万トン、銀品位 247g/トン、亜鉛品位 4.8%、鉛品位 2.3%
6. 粗鉱処理量 : 2,500トン/日
7. 精鉱生産量 : 亜鉛精鉱 約50千トン/年、鉛精鉱 約30千トン/年
8. 操業期間 : 2019年下半期から約12年間
9. 開発費用 : 316百万米ドル

DOWAは生産される高品位亜鉛精鉱全量を引取る権利を有しており、グループの秋田製錬（株）に同精鉱を供給する予定です。これにより、同じくメキシコ合衆国において権益を保有しているティサパ亜鉛鉱山と合わせて、自山鉱比率は現在からほぼ倍増する見込みで、当社亜鉛事業に大きく貢献することになります。

以上

この件に関するお問い合わせ先

DOWA ホールディングス株式会社 企画・広報部門 高木、鎌倉
TEL:03-6847-1106 <http://www.dowa.co.jp/>

<参考>

■ 本件に関連する過去のプレスリリース

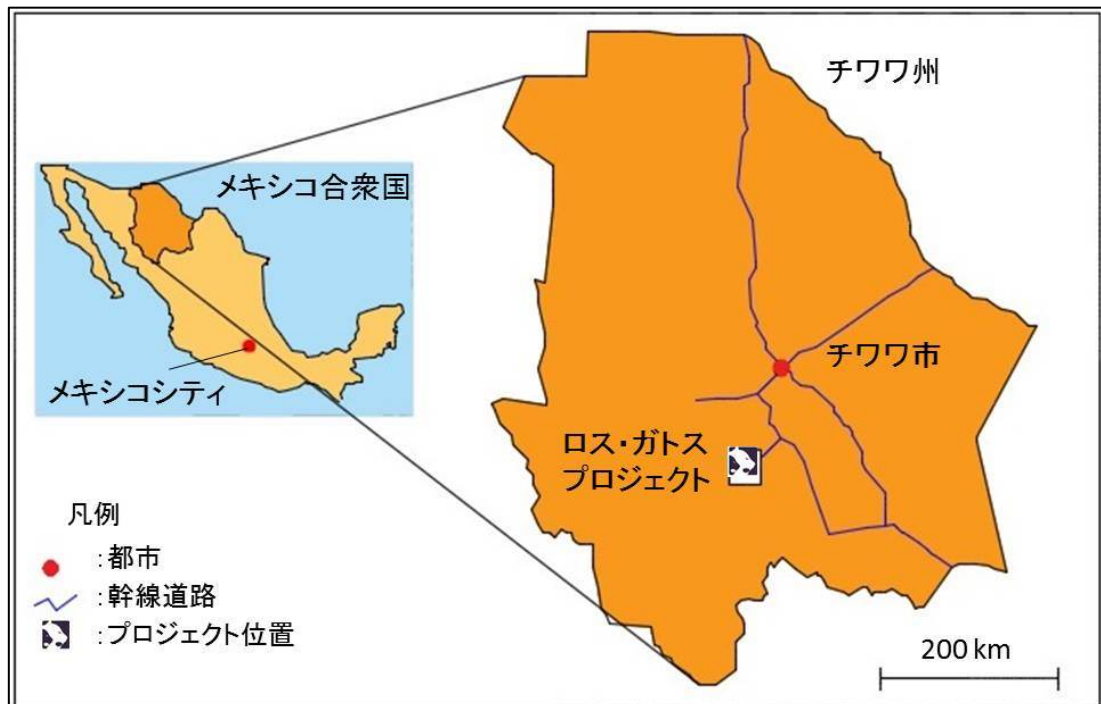
2016年6月8日付 「ロス・ガトス鉱山開発プロジェクト（メキシコ）の権益取得完了について」

<http://www.dowa.co.jp/jp/ir/news/2016/20160608.html>

2014年12月18日付 「メキシコにおける鉱山開発プロジェクトへの参画について」

<http://www.dowa.co.jp/jp/ir/news/pdf/2014/release141218.pdf>

■ ロス・ガトスプロジェクトの位置：メキシコ・チワワ州チワワ市の南南西約120km



以上